

正味財産増減計算書  
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

正味財産増減計算書に対する補足

科目	当年度	前年度	増減
(単位：円)			
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(経常収益)			
基本財産運用益	239	0	239
特定資産運用益	51	78	△ 27
(特定資産受取利息)	( 51 )	( 78 )	( △ 27 )
事業収益	28,400,056	31,675,628	△ 3,275,572
(果実生産販売拡大交付準備金振替額)	( 14,126,688 )	( 17,302,694 )	( △ 3,176,006 )
(果実緊急価格安定交付準備金振替額)	( 14,273,368 )	( 12,478,719 )	( 1,794,649 )
(果樹経営支援・未収益期間支援事業補助金振替額)	( 0 )	( 1,894,215 )	( △ 1,894,215 )
受取補助金等	1,137,737	1,045,345	92,392
(推進交付金収入)	( 955,000 )	( 1,012,526 )	( △ 57,526 )
(果樹経営支援対策事務費)	( 182,737 )	( 32,819 )	( 149,918 )
雑収益	21	678,806	△ 678,785
(受取利息)	( 21 )	( 266 )	( △ 245 )
(雑収入)	( 0 )	( 678,540 )	( △ 678,540 )
経常収益計	29,538,104	33,399,857	△ 3,861,753
(経常費用)			
交付準備金事業費	28,400,056	31,675,628	△ 3,275,572
(果実生産販売拡大対策事業費)	( 14,126,688 )	( 17,302,694 )	( △ 3,176,006 )
(果実緊急価格安定対策事業費)	( 14,273,368 )	( 12,478,719 )	( 1,794,649 )
(果樹経営支援・未収益期間支援事業費)	( 0 )	( 1,894,215 )	( △ 1,894,215 )
管理費	1,261,331	1,775,505	△ 514,174
(会議費)	( 301,040 )	( 1,440,660 )	( △ 1,139,620 )
(旅費交通費)	( 336,940 )	( 111,040 )	( 225,900 )
(通信運搬費)	( 209,634 )	( 108,952 )	( 100,682 )
(印刷消耗品費)	( 83,531 )	( 68,841 )	( 14,690 )
(雑費)	( 330,186 )	( 46,012 )	( 284,174 )
経常費用計	29,661,387	33,451,133	△ 3,789,746
当期経常増減額	△ 123,283	△ 51,276	△ 72,007
2. 経常外増減の部			
経常外収益	0	0	0
経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額			
一般正味財産期首残高	764,729	816,005	△ 51,276
一般正味財産期末残高	641,446	764,729	△ 123,283
II. 指定正味財産増減の部			
受取交付準備金	29,112,795	28,345,195	767,600
(果実生産販売拡大対策事業資金)	( 14,727,870 )	( 16,044,170 )	( △ 1,316,300 )
(果実生産販売拡大対策交付準備金運用益)	( 177 )	( 187 )	( △ 10 )
(果実緊急価格安定対策事業資金)	( 13,669,201 )	( 11,696,671 )	( 1,972,530 )
(果実緊急特別価格安定対策事業資金)	( 715,547 )	( 604,167 )	( 111,380 )
受取補助金等	0	1,894,215	△ 1,894,215
(果樹経営支援・未収益期間支援事業受取補助金)	( 0 )	( 1,894,215 )	( △ 1,894,215 )
一般正味財産への振替額	△ 28,400,056	△ 31,675,628	3,275,572
(果実生産販売拡大交付準備金振替額)	( △ 14,126,688 )	( △ 17,302,694 )	( 3,176,006 )
(果実緊急価格安定交付準備金振替額)	( △ 14,273,368 )	( △ 12,478,719 )	( △ 1,794,649 )
(果樹経営支援・未収益期間支援)	( 0 )	( △ 1,894,215 )	( 1,894,215 )
当期指定正味財産増減額	712,739	△ 1,436,218	2,148,957
指定正味財産期首残高	22,711,206	24,147,424	△ 1,436,218
指定正味財産期末残高	23,423,945	22,711,206	712,739
III. 正味財産期末残高	24,065,391	23,475,935	589,456

※年度末時点で増減0円の科目は非表示(経常外増減を除く)

【基本財産運用益】 【受取利息】

平成30年度まで  
→基本財産3,000万円に対する利息も含めて【受取利息】として計上していた。

平成31年度より  
→基本財産に対応する利息額は【基本財産運用益】として計上し区別する。

【果樹経営支援・未収益期間支援事業補助金振替額】  
【果樹経営支援・未収益期間支援事業費】  
【受取補助金等(果樹経営支援・未収益期間支援事業受取補助金)】  
【一般正味財産への振替額(果樹経営支援・未収益期間支援)】

平成30年度まで  
→補助金の受け入れ・支払いについて、正味財産の増減として扱っていた。  
受入時：【受取補助金等～】として指定正味財産を増加。  
支払時：【一般正味財産への～】として指定正味財産を減少。  
【果樹経営支援～振替額】として一般正味財産を増加。  
【果樹経営支援・未収益期間支援事業費】として経常費用に計上。

平成31年度より  
→「公益法人会計基準について」注13の規定にあわせ、補助金の受け入れ・支払いは負債の増減として扱う。

※「公益法人会計基準について」注13の抜粋  
「～ただし、当該補助金等が国又は地方公共団体等の補助金等交付業務を実質的に代行する目的で当該法人に一時的に支払われたものである場合等、当該補助金等を第三者へ交付する義務を負担する場合には、当該補助金等は預り補助金等として処理し、事業年度末における残高を負債の部に記載するものとする。」